

1 位置付け

- (1) 地方自治法(昭和22年法律第67号)第233条第5項の規定に基づき県議会に提出する決算附属書類
- (2) 県行政に関する基本的な計画の議決に関する条例(平成15年岩手県条例第59号)第5条の規定に基づく県議会への報告書類

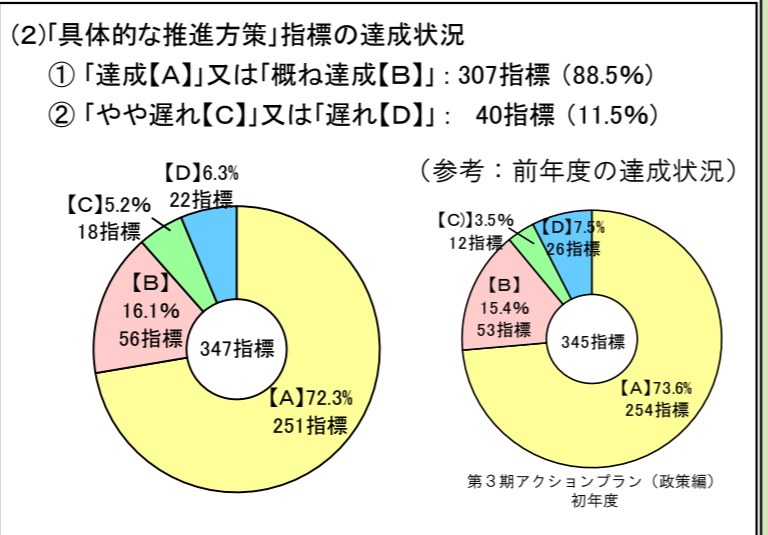
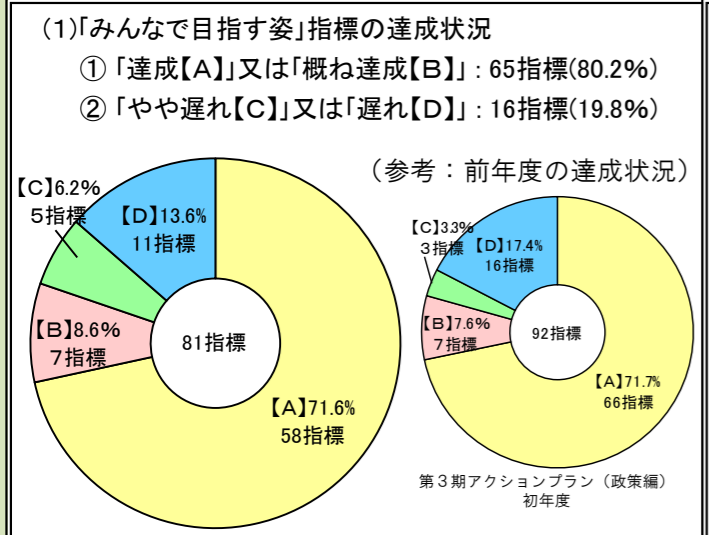
2 内容と構成

- (1) 平成28年2月に策定した「いわて県民計画」の第3期アクションプラン[政策編]に掲げる各種指標の平成28年度目標に対する28年度末時点の達成状況を示すもの。
- (2) 7つの政策及び42の政策項目について、指標の達成状況、主な取組事項、指標一覧表などを掲載。

3 アクションプラン[政策編]の達成状況

- (1) 「みんなで目指す姿」を示した81(99)*の指標の「概ね達成」以上の割合は80.2%となりました。7つの政策について見ると、「社会資本・公共交通・情報基盤」分野では38.9%の指標(18指標のうち7指標)が「やや遅れ」・「遅れ」となっています。[*指標数の()内は、未確定指標を含む全指標数。以下同じ]
- (2) 「具体的な推進方策」を示した347(371)の指標の「概ね達成」以上の割合は88.5%となりました。7つの政策について見ると、「医療・子育て・福祉」分野では22.7%の指標(44指標のうち10指標)が「やや遅れ」・「遅れ」となっています。
- (3) 「みんなで目指す姿」及び「具体的な推進方策」の最終目標(平成30年度)に対する進捗状況は、4年の計画期間の2年度時点において、進捗率50%以上の指標が6割程度となっています。
- (4) 年度後半に実施する「政策形成支援評価」では、今回取りまとめた指標データだけでは表すことのできない課題・県民意識等も含めた詳細な分析を行い、これを今後の施策に反映させていきます。

○ みんなで目指す姿: 県民・NPO・企業、市町村、県などのあらゆる主体が一体となって実現を目指す最終目標
 ○ 具体的な推進方策: 県が主体となって具体に取り組む施策
 ○ 達成度の見方: 「達成【A】」:100%以上、「概ね達成【B】」:80%以上100%未満、「やや遅れ【C】」:60%以上80%未満、「遅れ【D】」:60%未満



<7つの政策ごとの達成状況> ※ ()内は指標数

	達成【A】	概ね達成【B】	やや遅れ【C】	遅れ【D】
I 産業・雇用(8)	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%
II 農林水産業(10)	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
III 医療・子育て・福祉(10)	60.0%	10.0%	0.0%	30.0%
IV 安全・安心(11)	72.7%	0.0%	18.2%	9.1%
V 教育・文化(19)	94.7%	0.0%	0.0%	5.3%
VI 環境(5)	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
VII 社会資本・公共交通・情報基盤(18)	50.0%	11.1%	16.7%	22.2%
全体(81)	71.6%	8.6%	6.2%	13.6%

注: 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

(3)最終目標(平成30年度)に対する進捗状況
 進捗率が50%以上となっている指標数

①「みんなで目指す姿」: 54指標(66.7%)
 ②「具体的な推進方策」: 240指標(69.2%)

	目指す姿		具体的な推進方策	
	50%以上	50%未満	50%以上	50%未満
I 産業・雇用	75.0%	25.0%	67.9%	32.1%
II 農林水産業	90.0%	10.0%	53.8%	46.2%
III 医療・子育て・福祉	60.0%	40.0%	65.9%	34.1%
IV 安全・安心	72.7%	27.3%	80.0%	20.0%
V 教育・文化	78.9%	21.1%	89.0%	11.0%
VI 環境	60.0%	40.0%	62.5%	37.5%
VII 社会資本・公共交通・情報基盤	38.9%	61.1%	53.7%	46.3%
全体	66.7%	33.3%	69.2%	30.8%

4 7つの政策の具体的な推進方策の状況

政策I【産業・雇用 ～「産業創造県いわて」の実現～】 <概ね達成以上の割合 89.3%>

① 概ね達成以上の主な推進方策は、「地場産業事業者の新規需要開拓への支援」、「安定雇用の拡充」等。
 ② 遅れが見られる推進方策は、「効果的な情報発信と誘客活動」(雪不足によるスキー客の大幅な減少や、平成28年台風第10号による沿岸部の被災により、観光ホームページアクセス件数が減少したため)等。

政策II【農林水産業 ～「食と緑の創造県いわて」の実現～】 <概ね達成以上の割合 88.5%>

① 概ね達成以上の主な推進方策は、「全国トップレベルの「安全・安心産地」の形成」、「県産農林水産物のブランド化等の推進」等。
 ② 遅れが見られる主な推進方策は、「生産性・市場性の高い産地づくりの推進」(ふ化場復旧途上により震災翌年度のサケの稚魚放流尾数が少なかったことや、稚魚放流時の海水温環境が適さなかったこと等により、平成28年度の回帰尾数が大きく減少したため)等。

政策III【医療・子育て・福祉 ～「共に生きるいわて」の実現～】 <概ね達成以上の割合 77.3%>

① 概ね達成以上の主な推進方策は、「子どもの健全育成の支援」、「自殺対策の推進」等。
 ② 遅れが見られる主な推進方策は、「質の高い医療が受けられる体制の整備」(利用環境のさらなる改善に向けた整備に時間を要したことにより、小児医療遠隔支援システムの利用回数が見込みを下回ったため)、「障がい者が必要なサービスを利用しながら安心して生活ができる環境の構築」(利用者の入院や施設入所などにより、居宅介護等サービス及び生活介護サービス月間利用者数が見込みを下回ったため)等。

政策IV【安全・安心 ～「安心して、心豊かに暮らせるいわて」の実現～】 <概ね達成以上の割合 97.1%>

① 概ね達成以上の主な推進方策は、「県民の防犯意識の高揚」、「若者の活躍への支援」等。
 ② 遅れが見られる推進方策は、「地域の安全を地域が守る体制の整備(共助)」(市町村と住民との協議に時間を要したこと等により、自主防災組織の組織率50%以上の市町村数が前年度と同じ数にとどまったため)。

政策V【教育・文化 ～「人材・文化芸術の宝庫いわて」の実現～】 <概ね達成以上の割合 92.7%>

① 概ね達成以上の主な推進方策は、「学習活動を支援する環境の充実」、「中長期的な視点に立った選手育成や指導者養成の推進」等。
 ② 遅れが見られる主な推進方策は、「地域課題解決に向けた岩手県立大学の取組」(首都圏を中心とする県外企業の採用動向等の影響もあり、県立大学卒業生の県内就職割合が見込みを下回ったため)等。

政策VI【環境 ～「環境王国いわて」の実現～】 <概ね達成以上の割合 87.5%>

① 概ね達成以上の主な推進方策は、「廃棄物の発生抑制を第一とする3Rの促進」、「環境学習の推進と県民等との連携・協働の取組の促進」等。
 ② 遅れが見られる推進方策は、「水と緑を守る取組の推進」(復興工事の長期化、平成28年台風第10号災害の復旧作業に伴う伐採作業員の不足により「いわての森林づくり県民税」による強度間伐作業に遅れが生じたため)等。

政策VII【社会資本・公共交通・情報基盤 ～「いわてを支える基盤」の実現～】 <概ね達成以上の割合 85.2%>

① 概ね達成以上の主な推進方策は、「復興道路等の整備推進」、「復興まちづくり・住宅再建の促進」等。
 ② 遅れが見られる主な推進方策は、「快適で魅力あるまちづくりの推進」(バリアフリー化に多大な設備投資が必要な施設や配置計画上、施設の設置が困難な場合もあるため等)、「広域的な交通基盤の維持・確保」(人口減少や少子高齢化の進展、路線廃止などによる利便性の低下などにより、広域的なバスの利用者が減少しているため)等。